

会 議 録

1 会議名

令和5年度 第11回中郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）報告（公開）

地域独自の予算の事業一覧について

（2）協議（公開）

- ・自主的審議事項「中郷区型コミュニティバスのあるべき姿」について
- ・地域協議会だより第64号の発行について
- ・令和5年度地域協議会活動報告会の開催について

（3）その他（公開）

3 開催日時

令和6年2月26日（月） 午後6時から午後6時55分まで

4 開催場所

中郷区総合事務所 第4会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委 員：竹内靖彦（会長）、高橋京子（副会長）、荒川清尊、漆間和美、岡田龍一、高橋達也、竹内昭彦、宮川昇藏、陸川昇一、陸川陽一、欠席2人
- ・事 務 局：中郷区総合事務所 高波所長、加藤次長、宮尾市民生活・福祉グループ長（教育・文化グループ長併任）、桐山地域振興班長、津島地域振興班主事、恩田総務班長、早川税・市民生活班長、野坂教育・文化班長（以下、グループ長はG長と表記。）

8 発言の内容（要旨）

【桐山班長】

会議の開会を宣言。

上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【竹内（靖）会長】

会議録確認を荒川清尊委員と岡田龍一委員に依頼。

報告事項（1）地域独自の予算の事業一覧について、事務局に説明を求める。

【桐山班長】

資料「令和 6 年度地域独自の予算事業 地域自治区別事業一覧表」を基に説明。

【高橋（達）委員】

他区の提案事業に打ち上げ花火を行うと思われる事業がある。令和 5 年度事業に中郷ジュニアクロスカントリースキー育成会も打ち上げ花火を行う事業を提案していたが、内容を改めるよう求められた。令和 6 年度は実施できるのか。

【桐山班長】

令和 5 年度の予算要求の段階では、打ち上げ花火は対象外となっていた。令和 6 年度の予算要求に向けて対象外事業を見直す中で、自己負担金や協賛金を集めることで予算要求につながったと聞いている。

【竹内（靖）会長】

昨年度と比較して金額も件数も大幅に増えたが、地域活動支援事業の制度に戻ってきているように感じた。一方で、地域活動支援事業から継続して行っている事業も令和 6 年度から自己負担金も発生し、継続できるのか心配になる。総合事務所として、どう捉えているか。

【桐山班長】

対象事業、対象外事業については地域活動支援事業と同様に公益性を保っているため、竹内（靖）会長の発言のような状況と捉えられる方もいると思う。各事業に仕組みなどの違いはあるが、いずれの事業も地域の課題解決や活力向上を図るための制度であり、活用いただきたいと考えている。

【竹内（靖）会長】

各団体が自立しつつ市を活性化させていきたいという目的は我々中郷区地域協議会が考えていることと同じだと思う。

協議に移る。自主的審議事項「中郷区型コミュニティバスのあるべき姿」について、事務局に説明を求める。

【桐山班長】

資料 No1 を基に説明。

【竹内（靖）会長】

事務局の説明にあった中郷区型コミュニティバス検討委員会は、地域協議会委員と運行団体として考えられる中郷区まちづくり振興会、中郷区さとまる学校のメンバーで立ち上げた。今後も月 1 回程度会議を行う予定。検討委員会で協議した「モニター」という言葉を使わずに「移動手段に困っている人」とすることなど、地域住民向けに整理した表現方法について、意見はないか。

【高橋（京）副会長】

「困っている人」という言葉はマイナスイメージな言い方に感じる。例えば「移動手段が欲しい人」や「出かける手段が欲しい人」などとしたらどうか。前向きな言葉になるよう検討委員会で検討してほしい。

【竹内（靖）会長】

この場で議論はせず、検討委員会で検討していく。精神的不安をあおらない言葉にする。

民生委員児童委員の反応はどうか。

【宮尾G長】

既に情報を提供してもらっている人もいる。次回の民生委員児童委員協議会には情報がそろそろ予定。

【竹内（靖）会長】

民生委員児童委員が日頃の活動の中で得ている情報を提供していただきたいと依頼した。民生委員児童委員から快く協力いただけると返事をもらった。南部地区の民生委員児童委員から食料品の移動販売を求める意見もあったが、事業者それぞれの事情もあるため私からのコメントは控えた。

地域協議会委員の身近にも対象となる人がいれば、情報を提供していただきたい。互助による輸送への転換をふまえ、令和 7 年度の予算要求までのスケジュールがタイトである。地域協議会委員の協力が必須である。

協議事項（2）地域協議会だより第 64 号の発行について、事務局に説明を求める。

【桐山班長】

資料 No2 を基に事務局の案を説明。

【竹内（靖）会長】

構成は、事務局案のとおりとし、全委員のコメントを掲載することにする。限られた文字数になるが、4年間の節目として前向きなコメントをいただきたい。原稿は、3月8日（金）までに事務局に提出いただきたい。

【桐山班長】

各委員のコメント文にタイトルをつけると見やすくなると思うが、どうか。

【竹内（靖）会長】

タイトルをつけることとする。

【高橋（京）副会長】

各委員の氏名の前の「中郷区地域協議会」という表記は不要と考える。

【桐山班長】

「中郷区地域協議会」は、個々に表記しないこととしてよいか。（全委員了承）

次回の地域協議会開催の前に発行日が来るため、文字数などの調整を含め、最終的な原稿は事務局に一任いただきたい。

【竹内（靖）会長】

事務局に一任する。

協議事項（3）令和5年度地域協議会活動報告会の実施についてに移る。役割分担は、司会進行を村越委員、第1部の発表者を岡田委員、第2部の発表者を私、意見交換の進行を村越委員と決めた。全委員都合をつけて出席いただきたい。

報告会当日の資料について意見を求める。（なし）

本日の地域協議会終了後、リハーサルの時間を設ける。

当日は12時まで同会場に別の予約が入っているため、終了後、会場を設営し13時から高橋副会長が来場者の受付を開始する。他の委員も13時には集合いただきたい。

【竹内（靖）会長】

本日の協議は以上である。その他に移る。（該当事項なし）

次回の地域協議会は、3月25日（月）、18時から中郷区総合事務所 第4会議室で開催する。

【桐山班長】

配布物の紹介

【竹内（靖）会長】

以上で、本日の地域協議会は終了とする。

9 問合わせ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411 (内線 165)

E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。